

■2026年度GPIFサマープログラム For Students 受入部室

受入部室 (3 部室まで併願可)	受入期間 (①②の合計 2 ターム)	人数(各ターム)	実習内容	受入条件等
ESG・スチュワードシップ推進部	以下の5日間 ① 8 月 3 1 日(月)～ 9 月 4 日(金) ② 9 月 7 日(月)～ 9 月 1 1 日(金)	1～ 2 名	ESG・スチュワードシップ活動に関する補助業務 (実務に携わっていただきます) 【業務例】 ・ ESG・スチュワードシップ関連データの整備・分析に関する業務	共通の募集要件を満たしたうえで、以下の①、②の両方に関心のある方 ①データサイエンス ②ESGなどのサステナビリティやスチュワードシップ活動
運用リスク管理部	以下の 3 日間 ① 8 月 3 1 日(月)～ 9 月 2 日(水)	1 名	グローバルに分散投資されたポートフォリオのリスク・リターン分析、データ管理やモニタリング高度化に関する業務 【業務例】 ・ 運用パフォーマンス評価及び要因分析に係る業務 ・ リスクモデルを用いたエクスポージャー分析、リスク分析に係る業務 ・ プログラミング言語 (Python等) を用いたデータ管理、モニタリング高度化に係る業務 ・ 市場調査等、投資環境の調査・分析に係る業務	数理系もしくは経済系の大学・大学院に在籍中の学生 (データサイエンスの知識のある方)
オルタナティブ投資部	以下の 3 日間 ① 8 月 3 1 日(月)～ 9 月 2 日(水) ② 9 月 7 日(月)～ 9 月 9 日(水)	3 名	○オルタナティブ投資のフロント業務及びミドル業務にかかる説明 (レクチャー) および演習 (ケーススタディー) 【業務例】 ・ オルタナティブ資産 (インフラストラクチャー、プライベート・エクイティ、不動産) に係る運用受託機関やファンドのデューデリジェンス、選定、評価等に関する業務 ・ オルタナティブ資産に係る市場調査に関する業務 ・ オルタナティブ資産の管理に関する業務 ・ オルタナティブ資産に関する定量的な特性分析、運用者選定に資する統計的な分析に関する業務	下記の条件を満たす方 ・ 資産運用業務、オルタナティブ資産/投資に関心を有する方 ・ 経済系、金融系、商学系 (会計・経営)、法律系、国際政治系の大学、大学院に在籍中の学生 (経済・金融分野の知識のある方が望ましい) ・ 数理系 (数学、物理、情報、生物、その他理論系)、工学系の大学、大学院に在籍中の学生 (データサイエンスの知識のあれば尚可) ・ P C の基本操作が可能な方 ・ ビジネスレベルの英語力があれば尚可
調査数理部	以下の5日間 ① 8 月 3 1 日(月)～ 9 月 4 日(金)	4 名	基本ポートフォリオの検証・策定に関する補助業務、法人における調査研究に関する補助業務等 【業務例】 ・ 基本ポートフォリオの検証に係る補助業務 ・ マクロ経済分析、時系列分析に係る補助業務 ・ 運用の多様化・高度化に関する調査分析に係る補助業務 ・ 年金制度・財政に関する調査分析に係る補助業務 ・ 法人内金融リテラシー向上のための研修に関する補助業務	下記の条件をすべて満たす方 ・ 理工系の大学・大学院に在籍中の学生 ・ 大学教養程度の数理科学の素養を有する方 ・ P C の基本操作が可能な方 ・ 運用の基礎理論、マクロ経済に関心を有する方
投資運用部 (定量分析コース)				
投資運用部 (ファンドリサーチコース)				

投資運用部は 2 0 2 6 年夏季の受入れはありません
(今季はWebセミナー形式で開催／次回冬季プログラムより受入再開予定)
次回冬季の開催時期・募集開始時期等は決定次第、法人HP 等にてお知らせします